

遊びのノウハウと福祉を融合

九州大学病院リハビリテーション部との共同プロジェクト

デイサービスセンター「かいかや」 横浜に3号店をオープン

(株)バンダイナムコホールディングス
(株)かいかや



(株)バンダイナムコホールディングス(本社:東京都品川区 社長:石川祝男)の子会社で、「デイサービスセンターかいかや(※1)」の運営などの福祉サービスを提供する(株)かいかや(本社:神奈川県横浜市 社長:河村吉章)は、3号店となる「デイサービスセンターかいかや 横浜ポートサイド店」を2014年5月1日にオープンしました。

◆業務用ゲーム機を活用、楽しみながら元気になるプログラムを提供

「かいかや」は介護保険で利用できるサービスのひとつの「通所介護施設」です。グループのエンターテインメント事業で培った遊びのノウハウと福祉を融合し、業務用ゲーム機の活用など“楽しみながら元気になるプログラム”を提供するバンダイナムコグループならではの福祉事業を展開しています。

2012年からは、九州大学病院リハビリテーション部(※2)との共同プロジェクトにより、福祉・医療領域におけるゲームマシンの企画プロデュースを実施。マシンの企画に加え、「かいかや」のご利用者の測定結果を九州大学リハビリテーション部が検証し、より効果的にマシンを活用するためのプログラムの提案も行っています。

3号店「横浜ポートサイド店」は、JR横浜駅「きた東口」より徒歩7分と、利便性の高いヨコハマポートサイド地区に位置し、1日定員24名様のご利用が可能です。「どきどきへび退治 RT」「ハンマーフロッグ」の2機種を設置し、「健康寿命の延伸」の事業コンセプトのもと、既存2店舗と連携し、福祉・医療領域におけるゲームマシンの活用、検証、プログラムの提案を、より多角的な視点で実施し、ゲームを軸に、楽しみながら心身の活性化を目指すサービスを提供いたします。

記

施設名称 : 「デイサービスセンターかいかや 横浜ポートサイド店」
住所 : 神奈川県横浜市神奈川区大野町1番地25
横浜ポートサイドプレイス1階
電話番号 : 045-450-1085
アクセス : JR横浜駅 きた東口 徒歩7分
面積 : 約40坪
定員 : 24名
サービス提供エリア : 神奈川県横浜市 中区、西区、神奈川区、南区
サービス提供時間 : 9:45~16:50(休日/年末年始、日曜)
開業日 : 2014年5月1日(木)

★本資料に記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更の可能性がありますのであらかじめご了承ください。

<「かいかや」の健康増進への取り組み>

◆下肢運動機能に向上効果！——九州大学病院が検証

現在運営中の 2 店舗では、福祉・医療領域におけるゲームマシンを自由に遊んでいただくのに加え、マシンを活用し全利用者を対象に、3 か月に 1 回程度の体力測定と、半年に 1 回マシンの楽しさや効果を説明する健康講座を開催しています。

かいかや横浜ワールドポーターズ店・過去 9 カ月(2013 年 4 月～2014 年 1 月)のデータを九州大学病院リハビリテーション部において検証したところ、ゲームを継続した高齢者の下肢運動機能に有意な向上効果が確認されました。

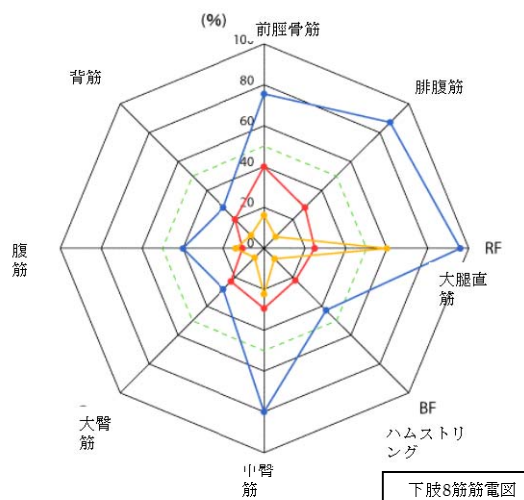
この長期介入効果の検証は九州大学病院リハビリテーション部との共同プロジェクトとして、最新実績データを、日本理学療法学会(2014 年 5 月 30 日～6 月 1 日)をはじめ、今後も積極的に複数の学会で発表予定です。

なお、以下のデータは 2006 年に『下肢 8 筋の表面筋電図』を「ドキドキへび退治RT」「自転車エルゴメータ」「膝屈伸筋トレマシン」の 3 つの運動で測定したところ、「ドキドキへび退治RT」が下肢の筋活動における速筋の強化に効果的という結果がでました。(図1)

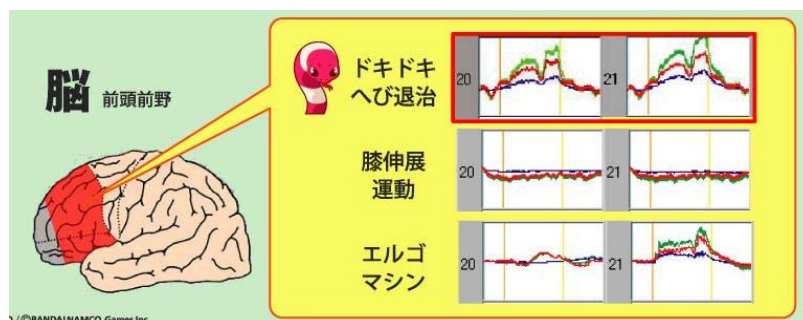
また、「ドキドキへび退治RT」「自転車エルゴメータ」「膝屈伸筋トレマシン」の 3 つの運動をした際に脳血流の変化を測定した結果、「ドキドキへび退治RT」によって前頭前野の活性化も認められました。(図2)

(図1) 「ドキドキへび退治 RT」プレイ中の下肢 8 筋筋電図

青:ドキドキへび退治、赤:エルゴマシン、黄:膝伸展運動



(図2) 「ドキドキへび退治 RT」プレイ中の前頭前野脳血流量



<3号店「デイサービスセンターかいかや 横浜ポートサイド店」設置のゲームマシン>

「デイサービスセンターかいかや 横浜ポートサイド店」では、下記2機種を設置しています。

○「ドキドキへび退治 RT」

本機は、転倒予防やバランス維持に重要な前脛骨筋や、大腿四頭筋、中臀筋などの筋力運動を、設計段階から計画的に組み込んでいます。有効性については九州大学病院リハビリテーション部の筋電図データによって確認されているほか、脳の活性化に着目して脳血流を測定したところ、前頭葉の著しい活性化が認められています。

「いたずらへびを退治する」ことをモチーフとした、軽快な音と共に出現する4つのへび型ターゲットを踏み、得点を競うゲーム機です。序盤では1匹ずつ、ゆっくりとへびが出現しますが、一定の点数を超えるか一定時間を経過するとへびの出現スピードが段階的に上がり、運動強度が徐々に高まる仕組みになっています。



○「ハンマーフロッグ」

LEDの光を合図にリズムよく出現するカエルを付属のハンマーを使って叩きます。利用者の熟練度に合わせて、カエルの出現スピードを変えることも可能。従来の筋トレマシンやリハビリ機器のような単調で長期継続が困難なものとは違い、高齢者でも安全、容易に楽しく利用できます。立って利用することで「起立促進」「バランス維持」を支援しますが、座ってのプレイも可能。最大2名で利用可能です。株式会社サイ(※3)により開発・製造販売されているリハビリサポートマシンです。



※1 「デイサービスセンターかいかや」

(株)かいかやが運営する通所介護施設。「安心と安全」をベースに心身の活性化を目的とし大人として十分にご満足いただける「楽しみながら元気になる様々なプログラム」を提供しています。「賑わいのある立地」「演出された大人の空間」「目でも楽しめるお食事」「お楽しみプログラム」など、ご利用者にもご家族にもご満足いただける施設を目指しています。

- ・1号店「デイサービスセンターかいかや 横浜店」(神奈川県横浜市 2004年10月～)
- ・2号店「デイサービスセンターかいかや 綾瀬店」(神奈川県綾瀬市 2005年4月～)

※2 九州大学病院リハビリテーション部

(所在地:福岡市東区 専門医:高杉紳一郎)

手術や外傷直後から退院前まで年間4万名を超える患者を診療しつつ、「歯を食いしばって堪え忍ぶリハビリ」の既成概念を脱却し、特別な努力や何の苦痛もなく“心スイッチ”を入れるエンターテインメントの底力を医療の世界に持ち込もうとゲームメーカーと意気投合。ゲームマシンをはじめ、医療ロボットから太極拳まで、古今東西の技術を活用。

※3 (株)サイ

(所在地:埼玉県さいたま市 代表取締役社長 高橋正勝)

エンターテインメント事業を中心に展開し、商品企画・開発・製造・販売・アフターサービスを一貫してグループで行っております。

以上